

# 江東未来会議

## 第3分科会（健康・福祉分野）

### 第2回 議事概要

日時：平成19年10月9日（火）19:00～21:00

場所：江東区役所 7階 第73会議室

参加人数：22人

#### 1. 開会

#### 2. 事務局からの連絡事項

#### 3. 配付資料の概要について

【事務局より資料説明】

#### 4. ワークショップ

##### (1) ワークショップの進め方について

【事務局より資料説明】

(質疑)

##### ○参加者

- ・健康と福祉というテーマであると、少子高齢化の問題が重要である。10年後において日本の人口が2割減少し、3人に1人が高齢者になる。そのときに江東区がどうなっているかという基礎的なデータが明らかになっていないと、あるべき姿については議論出来ないのではないか。
- ・江東区の長期基本計画の中では、施策に対する目標値が定められている。将来の江東区の状況に関する共通認識がないと、議論出来ないのではないか。

##### ○辻ファシリテーター

- ・最初から細かいデータにもとづいて議論することは難しい。今日の段階では、参加者自身の知識と経験の中で、江東区の10年先を議論して頂きたい。

##### ○参加者

- ・10年後にこうあるべきと考えるよりは、現状こうしたところが不満だからこういう風に改善していくべきと考えた方がわかりやすいのだが。

○辻ファシリテーター

- ・そこは自由に考えて頂いて良い。

○参加者

- ・江東区の予算として資料の23ページの福祉費用が掲載されている。今後こうした予算が増加するのか、財政的な視点から対応可能かどうかも重要な課題である。

○辻ファシリテーター

- ・本日の議論は、皆さんの問題意識を共有するというのが目的である。将来こうなって欲しいという関心を出して頂きたいと思う。
- ・財政は心配だから、実はできないんじゃないか、お金が足りないならどうするのかなど、今思っていることで結構なので議論して頂きたい。

○参加者

- ・このグループで最後まで進めるのか。
- ・また、課題を絞り込むのか。絞り込む場合にはどのようにするのか。

○辻ファシリテーター

- ・グループメンバーの構成を次回以降どうするかについては検討中である。
- ・ただし手話通訳を必要とされている方がいらっしゃることで、全体の回数も少なく継続した議論を進める上でも、できれば固定したい。
- ・課題は最初はグループで検討する。課題を一つに絞ることは想定していないが、最後に全体で調整する。
- ・具体的な作業についてであるが、黄色の付箋には「こうありたい」という意見を、青色の付箋には「どうしてこうありたいと思うのか(理由)」を記入し、目の前にある模造紙に整理して頂きたい。
- ・最後にグループ毎に発表して頂く。

## (2) ワークショップの実施

### ①作業

3グループに分かれ、それぞれが「こうありたい」という意見と「その理由」について付箋紙に記入し、意見の集約を図った。

【グループ毎に作業】

### ②発表

【作業結果】詳細は別紙(第2回 江東区未来会議(第3分科会:健康・福祉分野)グループ討議結果)参照

#### ○Aグループ

- ・出てきた意見を5つにまとめた。介護についての意見が多く、介護力が不安だという指摘が多く出された。
- ・次いで、高齢者問題について意見が多く出され、高齢者が健やかな生き生きとした生活をおくることのできるようなサポートの充実が重要だという意見があった。
- ・病院については24時間体制の病院が重要ではないかという意見があった。また、病院のバリアフリー化についても意見が出されている。
- ・バリアフリーについては公共施設のバリアフリーも重要である。相談施設でも、例えば耳が聞こえないと相談出来ない施設であったり、車いすの人が入ることができないという施設も多くあるという意見が出された。
- ・ボランティア団体も連携がとれていない。その他の多様な人も含めた地域のネットワークができることで、いざというときに助け合う地域社会ができるのではないかという意見が出された。

#### ○Bグループ

- ・多く出された意見は高齢者対応と介護保険に関するものであった。また、特徴的な意見として、成年後見制度に関する意見が出された。
- ・介護保険に関しては、介護保険を使わなくても良いように、自己鍛錬する施設の充実も重要という意見も出された。
- ・高齢者対応では、高齢者が安心して生活出来る区になって欲しいという意見が出されている。高齢者については医療費負担の低減が必要といった指摘が出された。その他、現状の病院設備について高齢者や障害を持つ方が利用しやすい施設にしていくことが重要だという意見も出た。
- ・江東区では公共施設の充実が必要である、特に障害者にとっては気軽に使えない施設が多いのではないかと、という意見が出された。
- ・少子高齢化に関しては、若年層が積極的に江東区に定住していくような施策をとって頂きたいという意見などが出された。一方で、高齢者も積極的に活用した方が良いのではないかと、高齢者の持つ経験を地元還元することもあって良いのではないかとという意見があった。

#### ○Cグループ

- ・福祉・介護や病院に関する意見が数多く出されたが、他のグループでも発表されているため、他のことを中心に発表したい。
- ・今回の意見の中で一つ特徴的なものは、江東区に火葬場がないことである。今後高齢化が進んでいく中で、大きな問題の一つになると思う。
- ・また、交通に関連して、江東区は東西の交通網は発達しているが、南北については不便であり、小名木川の貨物線の有効活用などの意見が出された。
- ・その他、施設の充実や坂道の解消などについても、予算がかかるが大きな課題であるという意見が出た。

## 5. その他

### ○辻コーディネーター

- ・予定していた作業はもう一つあるが、実際は今の作業の中でもある程度議論されたと思うので、残り時間で進め方に対する意見などがあればご発言頂きたい。

### ○参加者

- ・まとめは次回の1週間くらい前に事前送付して頂きたい。
- ・先ほど、病院の数とともに、医療に携わる医師の数、各診療科別のデータや、住民の満足度等についてデータを要望した。これについても、事前送付頂きたい。

### ○参加者

- ・間に発表せずに先に予定の作業を全て終わらせた上で、まとめて発表にした方が、時間を有効に利用出来たのではないかと。次回以降工夫して頂きたい。

### ○参加者

- ・今回の議論の成果は、事務局でどのように整理するのか。

### ○辻ファシリテーター

- ・基本的には皆さんの議論をそのまま整理するイメージである。
- ・次回の冒頭で、議論しながら、テーマについて絞り込みを行いたい。
- ・実質的には次回から各グループが議論を開始することになる。

### ○参加者

- ・健康・福祉分野における将来像と課題の検討が重要になるのか。健康・福祉分野に内容を絞り込むことを念頭に置くべきか。

### ○辻ファシリテーター

- ・健康・福祉という分野でまとめたいと考えている。今回まちづくりに関する内容なども意見として出されているが、全員で福祉に関わる内容であるという合意が得られれば、今回の議論の対象に加えればよいと思う。

### ○参加者

- ・過去の基本構想について、どういう問題意識があるから変えていきたいのかと言うことの区側からの説明が不足していると感じる。
- ・国における自治の考え方も変わってきている中で、区としてどういったことをやろうとしているのかを共有出来ないかと、活用出来ない成果になるのではないかと。

### ○辻ファシリテーター

- ・そうした区の考え方を聞きたいということであれば、第4回をそういう場に活用しても良いのではないかと。

○参加者

- ・ 現行の基本構想は綺麗な言葉で抽象的なことが記述している。これに対して我々は非常に細かいことについて議論をしている。こうした我々の議論がどのように昇華して抽象的な内容にしていくのか。

○辻ファシリテーター

- ・ 今の基本構想の書きぶりにとられるのではなく、より具体的な内容を記述すべきという提案もあって良いと思う。
- ・ また、今回のような具体的な内容を考えながら、振り返って大きな都市像・イメージをつくることもできると思う。

○参加者

- ・ 今回の議論を、基本構想の補足資料でもよいので必ず掲載するなど、その利用について区側からの何らかの担保が欲しい。

○辻ファシリテーター

- ・ 審議会に提案した内容や議論の経過は常に公開されているので、それは大きな力だと思う。
- ・ 具体的にどのような内容・方法を提案していくのかと一言を明らかにした方がよい。

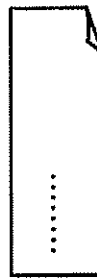
## 6. 閉会

以上

第2回 江東区未来会議  
(第3分科会:健康・福祉分野)

グループ討議結果

<凡例>



:こうありたい姿・こうすべきと思う事柄



:こうありたいと思うその理由



# Bグループ

## 施設利用のあり方

プール等施設使用料が安い  
安くないと利用しづらい

## 環境問題

大気汚染を進行させない区になっている  
大気汚染によるアレレルギーが増えているため

## 防災

防災に対して相互扶助の充実  
地元町会、隣組の連絡機能が向上している

## 成年後見

成年後見制度が理解され、利用が進んでいる  
江東区では成年後見制度の理解者が少ない

## 高齢者対応

高齢者施設の増設  
高齢者及び養護施設を増やし、待機者をなくすことが必要  
高齢者の医療費負担の低減を実現する  
定期検診を充実させる

高齢者が安心して生活できる区としたい  
高齢者の不安(身守り、身上看護、財産管理、死後事務(お墓、遺産相続etc)の処理、等々)を解決する仕組みが整っていない

設備の整った病院ができたらしいなと思っております  
病院という染にとらわれず高齢者や障害者が人と話し楽しめる場を提供できる施設など...

## 介護保険

介護予防の考えが浸透し、皆が実践している  
高齢者の引きこもり(孤独者)が多くなっている  
病气(健康)に対する意識及び知識が低い  
病气(健康)の詳細・状況を、区報・ケーブルテレビ等にてPRを多くする

介護保険の充実及び見直し  
介護保険負担の低減  
介護保険にて十分な生活ができるようしたい

要介護不要のための自己鍛錬を充実する  
シーサイドマラソン大会の高齢者の参加ができるようにしたい。  
制限時間の緩和  
10km 90分  
ハーフ 180分  
参加者がゆっくと楽しく走れるように陸上協会で検討する

## 少子高齢化対策

若者の人口減少が進んでいない  
せつかく流入してきた若年層を流出させてはもつたない  
核家族でも十分な子育てが可能で区になっている  
少子高齢化の影響が制度的に解決されていないことが多い

## ボランティアの活用

高齢者の経験を更に利用する  
ポイント方式、有償等、成功した自治体を見本として地元のボランティア活用が進んでいる。  
ボランティア参加人口を区民の1%(5,000人)位に増やしたい

## 公共施設の充実

障害者も健常者と同様に暮らすことと気軽に施設を利用できる  
まだまだ障害者にとっては気軽に使えない状況だと感じている  
低価格な循環バスがあっても欲しい  
バス停まで歩くの大変

教育・保育など民営にしないで公で責任をもつて運営している。  
民営にすると価格本意になりやすい  
公営住宅が多く供給されている  
住宅のために、働いた分を相当使っている



グループ

**葬儀他**

江東区に斎場(火葬場)を作っていたきたい

現在は江戸川区豊江町と葛飾区白鳥、荒川区町屋にある火葬場を使っている。いずれ江東区に作るよう要望されると思う

**施設の拡充**

高齢者デイセンターの拡充  
いつまでも元気な高齢者とするため

トレーニングセンター等の施設の増設  
健康の維持のため

老人施設福祉センター建設  
江東区の施設は南高北低、特に北地区は高齢化

**病院の体制**

病気、怪我等発生時すぐに対応できる病院が数多くある。

高齢者が増えると病室、怪我が増える

健康診査で身体の不調の発見がわかって早期発見になる

現在の健康診査は「ありきたり」で「通りいっぺん」のもので受診しても不安が残る

お医者さんと看護士さんが必要な時は往診する

死ぬ時は病院でなく自宅で、と思っている

今は健康ですが、加齢とともに健康上の問題が生じると思っています。老後安心して暮らしていくために、公立の病院を数多くあるようにしたい

入院等の場合、市立病院の差額ベッド料はあまりにも高すぎる。

**福祉・介護**

介護ニーズに基づいた介護サービスが受けられる

切り捨てる認定になっている

病室や怪我等発生が一時しのぎでなくなった場合でも、介護保険制度のヘルパーさんを頼めるようにしてほしい

現在の介護保険制度はあまりにも現状に見合っていないので、見直しが必要である。

高齢者の医療・福祉負担ゼロ(収入による)

すでに自分の負担をしてきた。今の動きが逆行しているから。

区のインフラを作ってきたのは高齢者尊重すべき世代

**しくみの改善(ボランティア)**

介護ボランティアに参加しやすい、参加できる仕組みづくり

参加する意欲があれば良いから、何ぞうすれば良いか分からない

災害時の準備とボランティア育成

被害を最小限に少なくするため

**人にやさしい街づくり**

坂道の解消  
車いすの方も高齢者も外出容易にするため

街の中を車いす、松葉杖の方がどこへでも行けるように。安心・安全な街づくり。

陣番者、高齢者になって住みやすい街を目指す

介護・福祉の車の駐車スペースの確保

迅速で、快適な自宅介護の提供のため

区内はどこへ行っても安心して歩ける

現在の区内にはまだまだ危険な場所があるので、気を付けて歩いている

車道・自転車道と人道の区分け

安心して外出を楽しみたいことができる

誰もが気軽に歩きたりと憩える公園(施設隣接型)がある

太陽光を浴び、外気を吸い、人と談笑

**災害時・その他**

災害時の被害減少  
都市計画建物の老朽化(木造)

4年後第2東京タワー完成、観光面で希望がもてるのではないかと

スポーツセンターの高齢者割引を100円に引き上げたい  
現在150円

今までは0円でした

小学生、中学生、区民が利用できる宿泊施設を建てて欲しい  
場所は群馬県

災害時の居るべき施設が利用できるし、助け合いができる

緑と花の街づくりが進んでいる(各地の申告)  
(例)亀戸一帯 牡丹一帯

小名木川の貨物の線路を有効利用していただきたい

金町から続いているので常磐線とドッキングすれば非常に便利になる